

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称: バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

ファンドの特色

- 1 パインブリッジ米国REITマザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の証券取引所に上場されているREIT(不動産投資信託証券)に投資を行います。
- 2 マザーファンドの運用にあたっては、センタースクエア・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(CenterSquare Investment Management LLC)に外貨建て資産の運用に関する権限を委託します。
- 3 実質組入れの外貨建て資産について、為替ヘッジの有無により「Aコース」と「Bコース」の2つのコースがあります。また、両コース間でスイッチング(乗換え)ができます。
- 4 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益配分方針に基づいて分配を行います。なお、将来の分配金が保証されているものではなく、分配対象額が少額の場合等、分配を行わないことがあります。

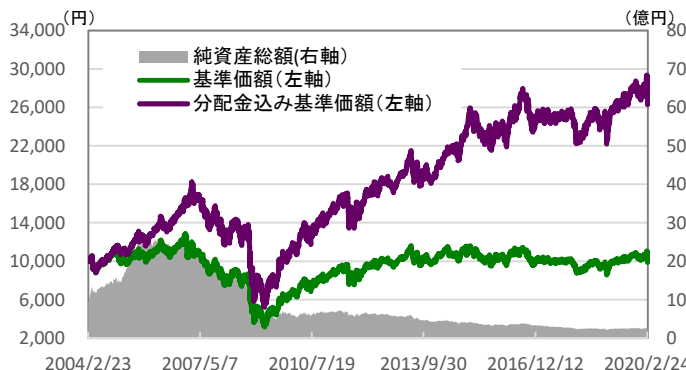
Aコース(為替ヘッジあり)

基準価額	9,892 (円)
純資産総額	2 (億円)
実質組入比率	98.5 %
実質為替ヘッジ比率	101.3 %

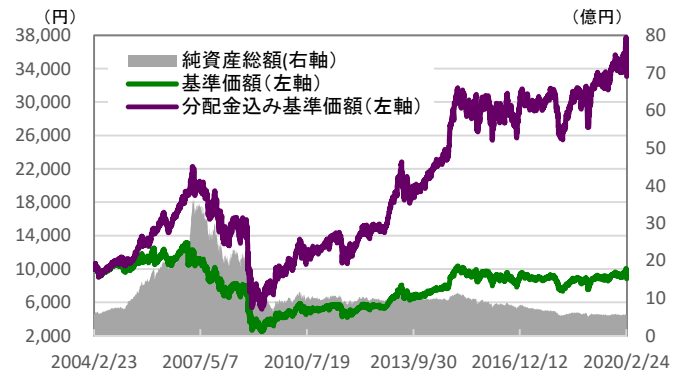
Bコース(為替ヘッジなし)

基準価額	8,828 (円)
純資産総額	5 (億円)
実質組入比率	98.9 %

設定来の基準価額・純資産総額の推移



設定来の基準価額・純資産総額の推移



*上記の「分配金込み投資基準価額」は過去に支払った分配金を再投資したと仮定して計算していますので、実際の基準価額とは異なります。なお、再投資する際に税金は考慮していません。基準価額は信託報酬(年1.75%+消費税)控除後のものです。

分配の実績(1万口あたり、課税前)

2019/7/22	2019/8/20	2019/9/20	2019/10/21	2019/11/20
20円	20円	20円	20円	20円
2019/12/20	2020/1/20	2020/2/20	直近8期合計	設定来合計
20円	20円	20円	160円	10,010円

*運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

分配の実績(1万口あたり、課税前)

2019/7/22	2019/8/20	2019/9/20	2019/10/21	2019/11/20
30円	30円	30円	30円	30円
2019/12/20	2020/1/20	2020/2/20	直近8期合計	設定来合計
30円	30円	30円	240円	11,650円

ファンドの収益率

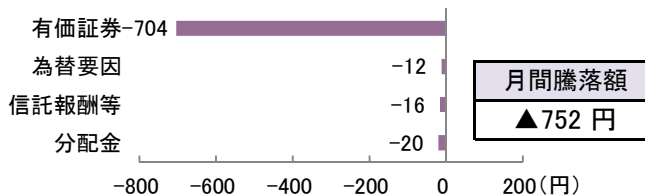
1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
-6.9%	-6.4%	-4.5%	3.1%	1.8%	163.1%

*ファンドの収益率の算出には分配金込み基準価額を用いており、過去に支払った分配金を分配日に再投資したと仮定して計算しています。再投資する際に税金は考慮していません。基準価額は信託報酬控除後のものです。収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

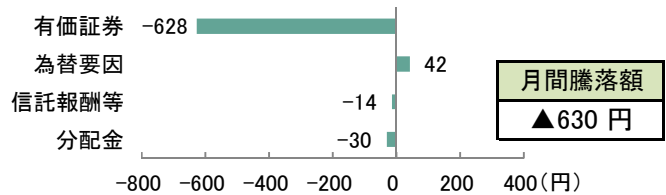
ファンドの収益率

1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
-6.4%	-5.9%	-0.5%	4.7%	7.0%	231.0%

基準価額の騰落要因分析(月次)



基準価額の騰落要因分析(月次)



*上記の騰落要因分析は、委託会社独自の見解に基づいて試算した概算値であり、傾向を説明するための参考値です。

■本資料はパインブリッジ・インベストメント・マネジメント株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称: バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

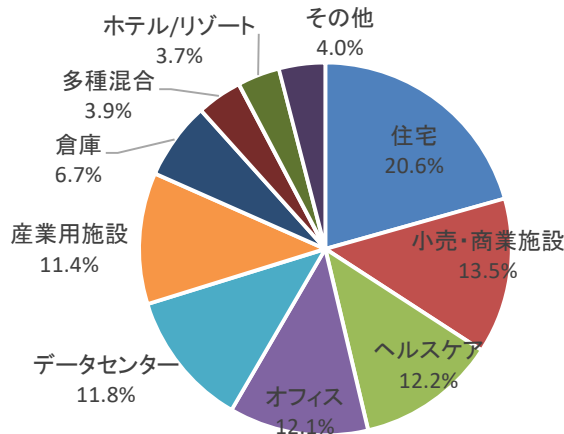
マザーファンドの組入状況

組入上位10銘柄 (組入銘柄数 42 銘柄)

	銘柄名	概要	業種	組入比率
1	プロロジス	北米、欧州、日本各地で物流施設および関連サービスを提供。	産業用施設	8.8%
2	エクイニクス	データセンター・スペースやパワーを顧客に提供し、幅広く事業を展開。	データセンター	7.7%
3	リアルティ・インカム	米国各地にある商業用不動産のポートフォリオを所有・管理する。	小売・商業施設	5.0%
4	エクイティ・レジデンシャル	全米で家族向けマンションを所有・運営。	住宅	4.9%
5	ヘルスピーク・プロパティーズ	米国各地で療養施設、救急病院、リハビリ専門病院などヘルスケア関連の不動産を保有。	ヘルスケア	4.3%
6	エクストラ・スペース・ストレージ	自社管理・運営型の不動産投資信託会社。完全管理型セルフサービス方式貸し倉庫用の不動産を所有、運営。	倉庫	3.8%
7	ベンタス	米国全土にわたりヘルスケア施設の管理、運営。	ヘルスケア	3.5%
8	UDR	不動産投資信託会社。米国全土にあるマンションのコミュニティを保有し、その運営、開発を手掛ける。	住宅	3.4%
9	サン・コミュニティーズ	不動産投資信託。米国 中西部、南東部にあるプレハブ住宅コミュニティのポートフォリオを所有・運営。	住宅	3.4%
10	インビテーション・ホームズ	戸建賃貸住宅を保有・運営するほか、買取引受、改築、既存賃貸・保守などの各サービスを手掛ける。	住宅	2.6%

*組入比率は基準日時点の純資産総額に対する評価額の比率です。

業種別構成比



*構成比率は基準日時点の投資資産に対する評価額の比率です。

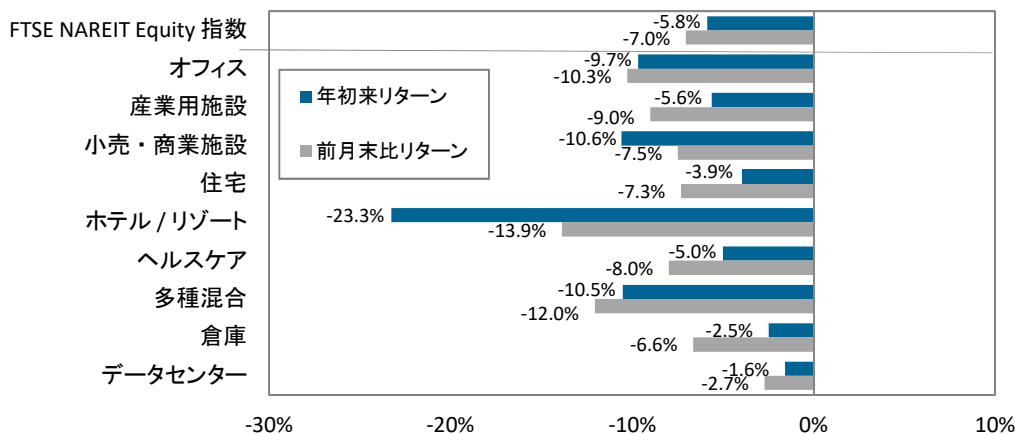
組入状況

米国REIT	99.1%
キャッシュ等	0.9%
合計	100.0%

平均配当利回り	3.8%
---------	------

*キャッシュ等は平均値算定データから除く。

参考情報: 米国REIT業種別リターンの推移



*データ出所: FTSE NAREIT Equity指数(米国ドルベース)

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時に御渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称:バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

マザーファンドのコメント

<市場環境>

当月の米国REIT市場は下落しました。米国株式市場も前月末比で下落し、米国REIT市場を下回るパフォーマンスとなりました。米国株式市場は、前半は良好な企業決算発表や経済指標の改善などを好感し上昇したものの、下旬以降は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から企業業績が悪化すると懸念や、世界経済の先行き不安などを背景に急落しました。

業種別では、全ての業種が下落し、中でも、ホテル/リゾート、多種混合、オフィスなどが大きく下落しました。



<運用報告>

パインブリッジ米国REITマザーファンドは、独自の基準によって選定した銘柄へのフルインベストメントを目指した運用を継続しています。引き続き、業種、地域両面から分散投資効果の期待できるポートフォリオとなっています。当月は、セクター配分効果、銘柄選択ともにプラス寄与となりました。データセンターセクターのアンダーウェイトや、郊外型モールセクター内の銘柄選択などが最もプラスに寄与しました。一方、オフィス内装セクターのアンダーウェイトや、ショッピングセンターセクター内の銘柄選択などがマイナスに寄与しました。

<今後の見通しと運用方針>

しばらくは新型コロナウイルス感染の拡大懸念が相場の重石となると考えます。経済成長の鈍化と金利低下への懸念の高まりは、REITのような高利回り資産にはプラス要因となっています。新型コロナウイルス感染の拡大懸念は、第1四半期の経済成長の減速に繋がると予想します。各国ともに景気対策や金融市場対策としてあらゆる手段を講じることが予想されます。しかしながら、REIT市場のファンダメンタルズは概ね健全であり、高水準な入居率や賃料上昇による安定的なキャッシュフローの増加、魅力的なバリュエーション水準、高い配当利回りなどを背景に健全な状況が継続していくと思われまます。以上のような見通しの下、ポートフォリオの分散及び個別銘柄の割安度の分析を通じて、安定した配当収益を確保し、中長期的に投資信託財産の着実な成長を目指します。

ベビーファンドのコメント

Aコースは、月を通じて「パインブリッジ米国REITマザーファンド」への投資を高位に維持した結果、前月末に10,644円だった基準価額は、当月末は9,892円となりました。当ベビーファンドは期間中高位の為替ヘッジ比率を維持し、為替リスクの低減を図りました。Bコースは、月を通じて「パインブリッジ米国REITマザーファンド」への投資を高位に維持した結果、前月末に9,458円だった基準価額は、当月末は8,828円となりました。

なお、2月20日に決算を迎え、分配金は期中に獲得した利子配当等収益を中心に、Aコースは20円、Bコースは30円(それぞれ1万口あたり、課税前)とさせていただきます。

■本資料はパインブリッジ・インベストメント株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称: バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

リスクおよび留意点

当ファンドは、主としてマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の証券取引所に上場されているREITなど値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、当ファンドは預貯金とは異なり、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属しますので、お申込みにあたりましては、当ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、お申込みください。当ファンドの有する主なリスクは、以下の通りです。

価格変動リスク

REITは証券取引所に上場され、株式同様に取引されますので、経済・社会情勢、企業業績、発行体の信用状況、経営・財務状況ならびに市場の需給等の影響を受け、価格が変動します。組入銘柄の価格下落は基準価額を下げる要因となります。

信用リスク

REITは法人組織であり、その経営や財務状況の悪化等の理由による価格の下落、配当の支払不能等の影響を受け、基準価額が下落することがあります。

為替変動リスク

当ファンドは実質的に外貨建て資産に投資しますので、為替変動リスクを伴います。一般的に外国為替相場は、金利変動、政治・経済情勢、需給その他の様々な要因により変動します。この影響を受け外貨建て資産の価格が変動し、基準価額が下落することがあります。当ファンドには、為替変動リスクを低減するため為替のフルヘッジを行うAコースと為替ヘッジを行わないBコースがあり、それぞれのコースの持つリスクが異なります。

<Aコース(為替ヘッジあり)>

実質組入外貨建て資産については原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替ヘッジを行うにあたり、ヘッジ対象通貨と円との金利差相当分のヘッジコストがかかります。

<Bコース(為替ヘッジなし)>

実質組入外貨建て資産については原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接的に受けます。

流動性リスク

REITを売買しようとする場合に、市場の需給状況により、希望する時期および価格で売買できないリスクをいいます。この影響を受け、基準価額が下落することがあります。

REIT固有の投資リスク

- ・ REITの投資対象が主に賃貸不動産であり、景気動向や不動産市況等が保有不動産の入居率、賃貸料等に影響し、REITの収益に影響を与え資産価値の下落をもたらすことがあります。
- ・ 金利変動による相対価値の変化および不動産価値の変化ならびに不動産開発にかかる資金調達コストの変化等の影響を受けます。
- ・ 不動産等にかかる法制度(税制、建築規制等)の変更が不動産価値および賃貸収入等の低下をもたらした場合には、その影響を受けます。
- ・ テロ活動・自然災害等による不測の事態が発生し、不動産価値および賃貸収入等の低下をもたらした場合には、その影響を受けます。

法制度等に関するリスク

REITに対する内外の法律、税制、会計処理等の変更による影響を受け、基準価額が下落することがあります。

※収益分配金に関する留意点

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因となります。計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目録見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称:バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

販売用資料

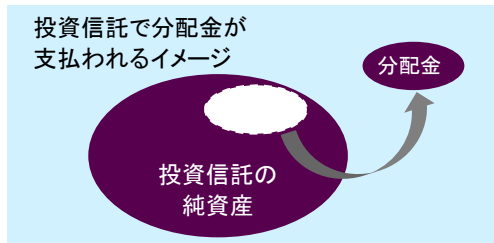
月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

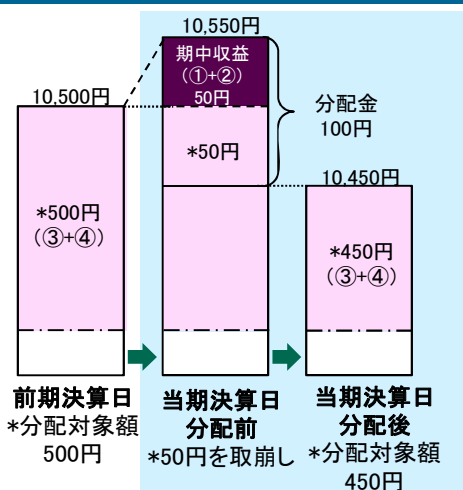
収益分配金に関する留意事項

- ◆収益分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ◆収益分配金は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

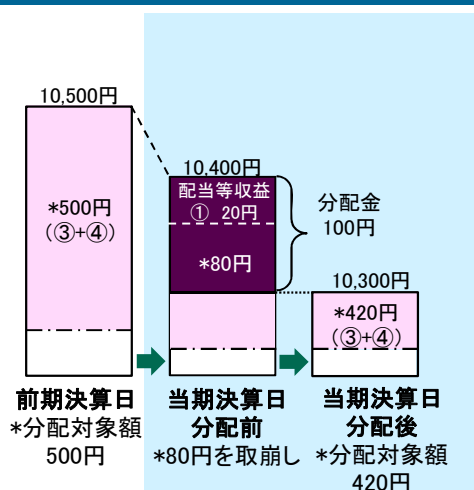


【計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合】

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

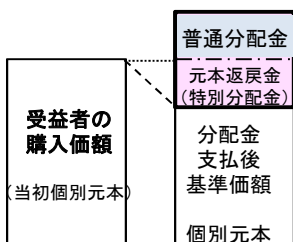
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意下さい。

分配準備積立金: 期ごとに分配可能額を計算し、分配可能額から実際に分配した額を引いた額はそのままだに信託財産に組み入れられます。

収益調整金: 新規の投資者がファンドを購入したことによって、既存の受益者が受け取れる分配金の額が薄まることのないよう、投資信託財産を計理処理する際に使う特有の勘定科目のことです。

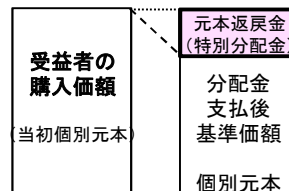
◆受益者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金: 個別元本(受益者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

※普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照下さい。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

愛称:バイリンガル

追加型投信/海外/不動産投信

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

お申込みメモ

- 信託設定日 2004年2月23日(月)
- 信託期間 無期限
- 購入単位 販売会社が定める単位
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
- 申込受付中止日 ニューヨーク証券取引所の休業日と同じ日付の場合
- 収益分配 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配します。
ただし、分配対象額が少額の場合等、分配を行わないこともあります。

※詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

投資信託には、ご購入・ご換金時に直接ご負担いただく費用と信託財産から間接的にご負担いただく費用の合計額がかかります。

■購入時に直接ご負担いただく費用

●購入時手数料:購入申込受付日の翌営業日の基準価額に3.3%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額を上限として、販売会社が定めるものとします。

■換金時に直接ご負担いただく費用

●換金時手数料:かかりません。

●信託財産留保額:かかりません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

●運用管理費用(信託報酬):信託財産の純資産総額に年1.925%(税抜年1.75%)を乗じて得た額とします。

●監査報酬:上記運用管理費用の中に含まれています。

●その他費用:有価証券の売買時の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の保管費用等(その他費用については運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)なお、上場投資信託(REIT)は、市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用等は表示しておりません。

※費用等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、表示することはできません。詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、販売会社の本支店等にご用意しています。
- 投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。
- 投資信託は預金ではありません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

委託会社、その他関係法人

- 委託会社: パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第307号
加入協会/一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
- マザーファンドの投資顧問会社: センタースクエア・インベストメント・マネジメント・エルエルシー
- 受託会社: 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 販売会社: 委託会社の指定する金融商品取引業者および登録金融機関

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

パインブリッジ米国REITインカムファンド
Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)
愛称: バイリンガル
追加型投信/海外/不動産投信

販売用資料

月次レポート

2020年2月号

(2020年2月28日現在)

交付目論見書のご請求・お申込場所(銀行、証券会社別50音順)

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第3号	○		○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第191号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○

お問い合わせは・・・パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
<https://www.pinebridge.co.jp/> TEL: 03-5208-5858 (営業日の9:00~17:00)

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)等をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ内容を十分にお読みください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの影響(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。